

第11回 日野市保育の質ガイドライン策定委員会

—要点録—

1 日時場所等

- (1) 日 時 令和6年11月26日(火) 午後2時00分～午後4時00分
- (2) 場 所 日野市子ども包括支援センターみらいく3階多目的室
- (3) 出席委員 井口眞美委員長、野原久代副委員長、佐藤道枝副委員長、
根津正孝委員、上原直実委員、木暮博委員 ※オブザーバー 大澤朋子氏
- (4) 欠席委員 なし
- (5) 事務局 子ども部保育課整備調整係 堀口尚孝、森航太、小野早苗

2 要点録

(1) 開会

(2) 前回までの振り返り

- ガイドライン本文等の修正
 - ・ガイドラインの本文等に関する意見交換
 - ・チェックリストにおける意見交換
- 事例確認(ワーキンググループ第1回～2回分)
 - ・全体の内容確認
 - ・「キーワード」や「一言コメント」の確認

(3) ワーキンググループアンケート結果について

(事務局より説明)

- ・第6回ワーキンググループ(11/19)で実施したアンケート結果を共有。回答者数は45名で、ほぼ全員からアンケートを回収。
- ・ワーキンググループの感想として、全ての方が「参考になった」と回答。
- ・ワーキンググループを通して得られたものとして、「様々な事例を見ることが参考になった」「自分達なりにブラッシュアップして討議する経験がスキルアップにも繋がった」「保育にまつわる事柄に関して、じっくりと対話をする事の良さを改めて実感した」等の意見が多くあった。
- ・普段の保育の中で一番困っていること、悩んでいることについては、一番多い意見として「人材確保」、次いで「職場環境、人間関係」、「業務効率化」、「保護者対応」、「配慮を必要とする子への対応」であった。
- ・そのほかにも、保育の課題として「保育士同士が子どもの姿を共有する時間がない」「保育園としての在り方と保護者が求めていることの相違」「不適切保育」などの意見が挙げられた。
- ・保育の質の向上のためには、「研修の充実」や「他保育園との意見交換」、「必要な人員の確保と事務量の簡素化」、「日々の保育のふりかえり」などが必要との意見が出された。
- ・保育の質の向上を目的とする研修としては、「保護者対応、クレーム対応等」、「気になる子の対

応、クラス運営など」、「先生同士の保育の仕方や交流の場」、「メンタルヘルスケアとストレスマネジメント」などのテーマの研修があったら参加したいとの意見が出された。

(4) チェックリストについて

(事務局より説明)

- ・第6回のワーキンググループにおいて、チェックリストの意見を各グループより頂戴した。
- ・チェックリスト主な意見として、「各項目において、具体的な活動のポイントがフォーカスされすぎているため、もう少し広い子どもの活動等の表現方法を検討したほうがよい」「評価日が期毎の横に入れられるとよい」などの意見が出された。
- ・チェックリストの活用方法としては、「園内研修、職員会議のテーマにする」「個人やクラスで悩んだ時に確認する」「個人やクラスで悩んだ時に確認する」「保護者に園を知ってもらうよう活用する」などの意見が出された。

(5) 第3回ワーキンググループのブラッシュアップ事例の確認について

- ・第3回ワーキンググループでブラッシュアップした17事例について、委員会で確認。
- ・主に全体の内容、一言コメント、キーワードを中心に確認。

(6) その他

■次回の策定委員会

- ・第12回策定委員会については、12月24日(火) 14時～16時 みらいく3階多目的室で開催予定。
- 内容(予定)としては、
- ・本文の確認
 - ・事例の確認(第4回～第6回)

(7) 閉会